

1 年生数学 家庭学習プリント（正の数・負の数①） <放送のまとめ>

1 章 正の数・負の数

生活との関り

身のまわりの負の数を見つけて書きましょう

◇最高気温 _____℃

◇最低気温 _____℃

 ※予想 _____℃（マイナス _____度）

★ポイント

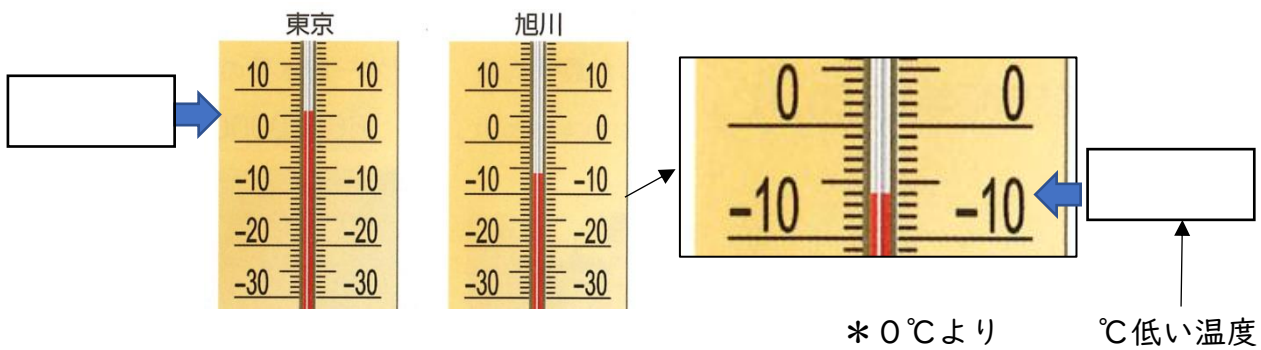
P15

◇ _____より大きい数… _____ ← _____（プラス）を用いて表す

◇ _____より小さな数… _____ ← _____（マイナス）を用いて表す

基準

例）温度を正の数・負の数を用いて表してみよう



[問1](P14) 次の温度を、－をつけて表しなさい。

(1) 0℃より 3℃低い温度

(2) 0℃より 2.5℃低い温度

[問2](P14) 気温が0℃より低いところはどこですか。またその気温を書きなさい。

場所 _____ 気温 _____

場所 _____ 気温 _____

場所 _____ 気温 _____

場所 _____ 気温 _____



[問3](P15) 次の数を、正の符号、負の符号をつけて表しなさい。

(1) 0より12小さい数

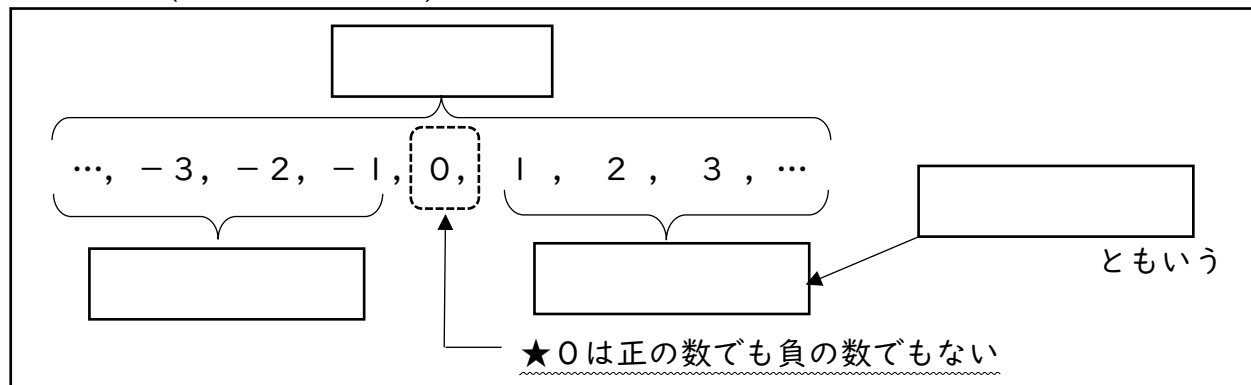
(2) 0より9大きい数

(3) 0より1.5大きい数

(4) 0より $\frac{2}{3}$ 小さい数

★ポイント(P15をみてまとめよう)

P15



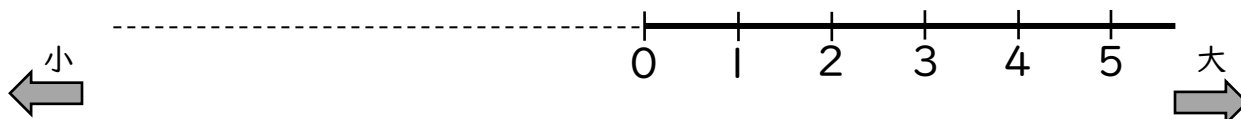
[問4](P15) 次の数の中で、自然数はどれですか。また、整数はどれですか。

0.3, -5, -6, 4, -0.7, $\frac{1}{7}$, 0, $-\frac{1}{3}$, +12

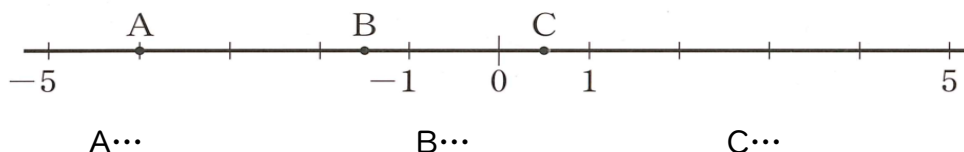
*自然数... *整数...

数直線

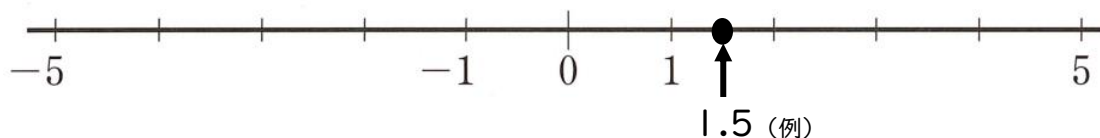
*0より左にのばしてみよう(P16)



[問5](P16) 下の数直線上で、A, B, Cにあたる数をいいなさい。



[問6](P16) -3 , $\frac{7}{2}$, $+4.5$, -2.5 を(例)のように、下の数直線に表しなさい。



ふり返り

この学習で気づいたこと、学習の前と後で変わったことなどを書きましょう

1 年生数学 家庭学習プリント（正の数・負の数②）＜基準を決めて＞

P12・13 1 章 正の数・負の数

1 節 正の数・負の数（せいすう・ふすう）

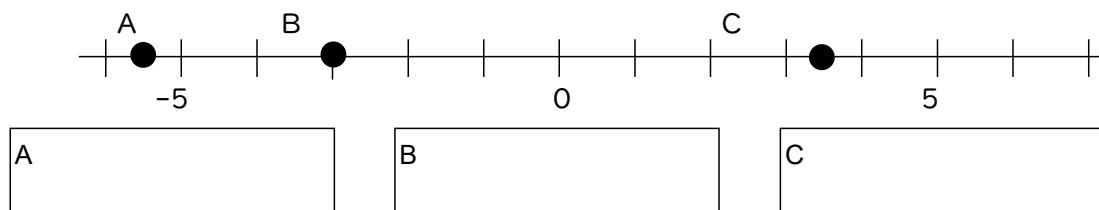
中学校では多くの場合、「数」は「かず」ではなく、「すう」と読みます

1 0 より小さい数

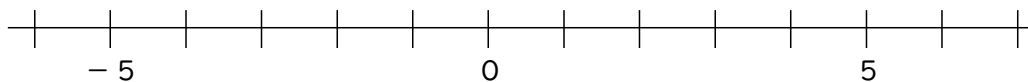
【課題】 P12,13 をみて、－（マイナス）のついた数を見つけて、書きましょう。

➡ 関心

【1】 下の数直線で、A, B, C にあたる数を答えなさい。（P16 問5 類題：似た問題）



【2】 次の数を、下の数直線に表しなさい。 -3 , $\frac{7}{2}$, $+4.5$, -2.5



【練習問題】（P16）

1. 次の数を、正の符号、負の符号をつけて表しなさい。

① 0 より 18 大きい数

② 0 より 36 小さい数

③ 0 より $\frac{1}{3}$ 大きい数

④ 0 より 0.8 小さい数

2. 次の数の中で、負の数はどれですか。また自然数はどれですか。➡

-3.2 , 0 , $\frac{2}{3}$, -10 , $-\frac{5}{6}$, 0.2 , -1 , $+9$, 6 , -0.1

負の数は…

自然数は…

発展

どんな手順で考えれば
いいかまとめましょう。

2 正の数・負の数で量を表すこと (P17,18)

例1) 収入と支出

5000 円の収入を $+5000$ 円で表すとき、4000 円の支出は、_____ 円と表される。

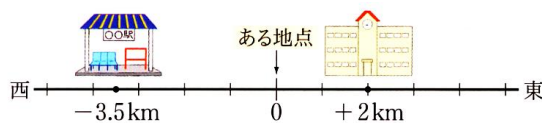
※反対の性質をもつ量は、片方を正の数で表すと、もう一方は負の数で表せる。

例2) 東と西

ある地点から、

東に 2 km の地点を、 $+2$ km と表すと…

西に 3.5 km の地点は _____ と表せる。



[問1] (P17) 1000 円の利益を $+1000$ 円で表すとき、500 円の損失は _____ と表せる。

■ある量を考えるとき、基準を決めて、それからの増減や過不足などを、正の数、負の数で表すこともある。

例3) (P18) 10 得点が目標とすると…

① 16 得点すると… _____ 点 ② 7 得点すると… _____ 点

[問2] (P17) 目標が1日 200 人で、人数は下の表の通りでした。空欄をうめなさい。

曜 日	月	火	水	木	金
利用者数(人)	210	195	203	193	200
目標(200 人)との違い	+10	-5			

活用

目標との違いが -15 なら利用者数は？

■反対の性質を持つ量は、例えば、「多い」「少ない」のように、2つのことばを使って表しますが、負の数を使うとその一方だけで表すことができます。

例) 「5 個少ない」→「 -5 個多い」、「 -5 cm 高い」→「5 cm 低い」

[問3] (P18) [] 内のことばを使って、次のことを表しなさい。

(1) 4 個少ない [多い] (2) 6cm 短い [長い]

(3) 3kg 軽い [重い] (4) 10 円たりない [余る]

発展

身のまわりの反対の量を見つけて、[問3]のような問題をつくりなさい。

問題

答

ふり返り

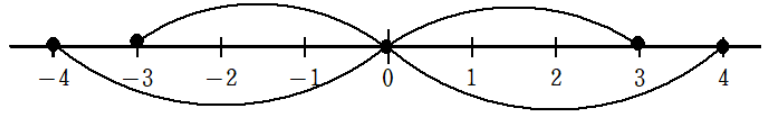
この学習で気づいたこと、学習の前と後で変わったことなどを書きましょう。

1 年生数学 家庭学習プリント（正の数・負の数③）＜数の大小＞

3 絶対値と数の大小 (P19~22)

+3 に対して -3,
-4 に対して +4 のように、
+, - の符号を
とりかえた数をつくること

P19 の 7 行目



※ +3 と -3, -4 と +4 は 0 からの距離が等しい

その数の という

例 1) (P19)

-4 の絶対値は... 4

+3 の絶対値は... 3

-3 の絶対値は... 3

+3 と -3 の絶対値は等しい

説明しよう

なぜ?

[問 1] (P19) 次の数の絶対値をいいなさい。また符号を変えた数をいいなさい。

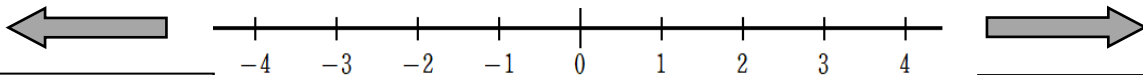
	① -5	② +8	③ -3.5	④ $\frac{3}{4}$
○絶対値	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
○符号を変えた数	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※ 0 の絶対値は...

深く考えよう

こう考えた理由を書きましょう

■ 数の大小 (P20)



※ 数直線上で右にある数の方が大きい

[問 2] (P20) 次の 2 数のうち、大きい数はどちらですか。また絶対値が大きい方は?

① -4 と 3 ← の方が大きい、絶対値は の方が大きい② -5 と -2 ← の方が大きい、絶対値は の方が大きい◇ 正の数は負の数より ◇ 正の数は 0 より 、絶対値が大きいほど ◇ 負の数は 0 より 、絶対値が大きいほど

← [大きい] か
[小さい] を
入れる

P20 8 行目

[問3](P20) 次の〔 〕に不等号を入れて、2数の大小を表しなさい。

① $4〔 \quad 〕5$

② $-3〔 \quad 〕-7$

小学校で
 $3 < 5$

③ $-1.6〔 \quad 〕-0.6$ ④ $-\frac{3}{8}〔 \quad 〕-\frac{5}{8}$

※3つの数の大小も、不等号を使って表せる。

$-4 < 2 > -2$ はダメ

$-4〔 \quad 〕-2〔 \quad 〕2$ 注意：不等号は2つとも同じ向きにする

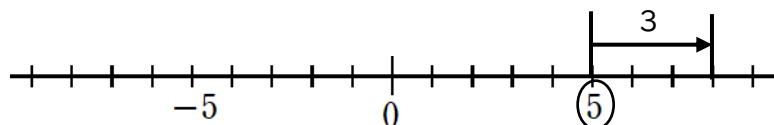
■数直線を使って …○より大きな数、小さな数を求める

例2) 「5より3大きい数」を求める ○計算を使うと… $5〔 \quad 〕3$

ここには+か-が入る

○数直線を使うと…

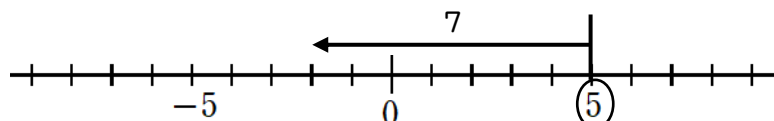
答



例3) 「5より7小さい数」を求める ○計算を使うと… $5〔 \quad 〕7$

○数直線を使うと…

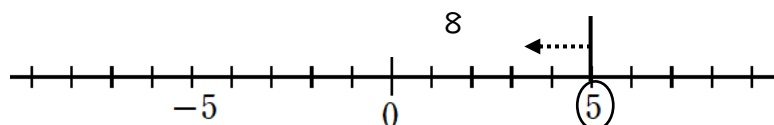
答



例4) 「5より-8大きい数」を求める ○計算を使うと… $5〔 \quad 〕-8$

[8小さい]

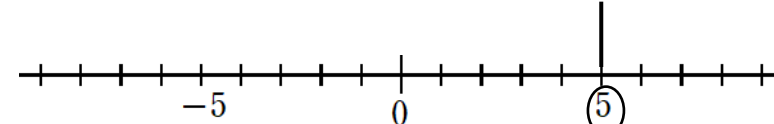
答



例5) 「5より-4小さい数」を求める ○計算を使うと… $5〔 \quad 〕-4$

[4小さい]

答



[問8] 下の数直線を使って、次の数を求めなさい。(P22)

① -5より3大きい数

② -3より5大きい数

③ 3より6小さい数

④ -1より4小さい数

⑤ 1より-4大きい数

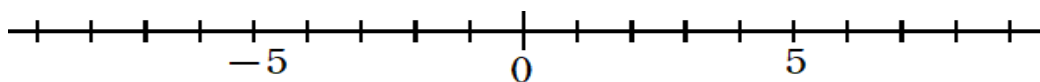
⑥ -1より-3大きい数

⑦ 2より-3小さい数

⑧ -4より-8小さい数

発展

-1.5より-2.3
小さい数は?



ふり返り

この学習で気づいたこと、学習の前と後で変わったことなどを書きましょう。

1 年生数学 家庭学習プリント（正の数・負の数④）＜加法，減法＞

2 節 正の数・負の数の計算（P23～）

※困ったらプリント④裏を見よう

I 正の数・負の数の加法，減法（P24～29）

■ 加法（たし算）

思考

○○○+○○○○○○

○ $3 + 6 =$ (考え方1) 3と6を合わせた数を求める…リンゴのイメージ
 (考え方2) 3より6大きい数を求める…数直線のイメージ

○ $(-4) + 6 =$ …-4より6 数

○ $5 - (-6) =$ …5より -6 小さい数 = 5より6 数

○ $(-2) + (-6) =$ …-2より -6 大きい数 = (-2)より6 数

※困ったら…「-大きい」「-小さい」はP21をふり返ろう

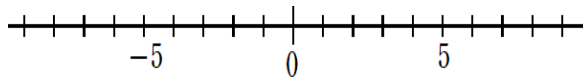
P24

◇たし算のことを という * $3 + 4$ は $(+3) + (+4)$ とも表す

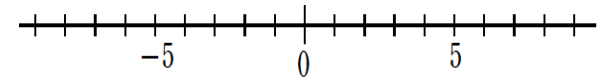
<ひろげよう> (P25)

次の2数の和を、数直線を使って求めなさい。（[]の中には符号が入る）

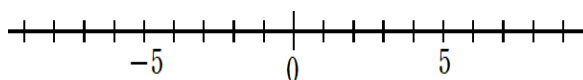
① $(+6) + (+2) = [\quad]$



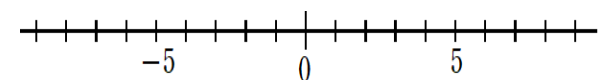
② $(-6) + (-2) = [\quad]$



③ $(+6) + (-2) = [\quad]$



④ $(-6) + (+2) = [\quad]$

→ **わかったこと** ※困ったら、P26の枠の中同符号
の和○正の数どうしの和は、いつも } 符号…2数と 符号○負の数どうしの和は、いつも } 絶対値…2数の の和異符号
の和○正の数と負の数の和 } 符号…絶対値の 方の符号→ +-どちらにもなる } 絶対値…2数の絶対値の
大きい方から小さい方をひいた

* $(+5) + (-5) =$

★絶対値が等しい異符号の2数の和は である

* $0 + (+5) =$

0と正の数、0と負の数の和はその数のまま

* $0 + (-5) =$

例 1) 同符号の 2 数の和

2 数の絶対値の和

$$(-12) + (-7) = -(\quad) = \quad$$

例 2) 異符号の和

P26

$$\textcircled{1} \quad (-7) + (+13)$$

$$= + (13 - 7)$$

$$= + 6$$

*絶対値は + 13 の方が大きい

→ 符号は \quad (絶対値が大きい方の符号)

→ 絶対値は \quad から \quad をひいた差 (大きい方 - 小さい方)

[問 1] (P26)

$$\textcircled{1} \quad (-8) + (-3)$$

$$= \quad (\quad + \quad)$$

$$= \quad$$

$$\textcircled{2} \quad (-6) + (-10)$$

$$= \quad (\quad)$$

$$= \quad$$

$$\textcircled{3} \quad (-7) + (+18)$$

$$= \quad (\quad)$$

$$= \quad$$

$$\textcircled{4} \quad (+5) + (-9)$$

$$= \quad (\quad)$$

$$= \quad$$

[問 2] (P26)

$$\textcircled{1} \quad (+21) + (-26)$$

$$\textcircled{2} \quad (-35) + (+38)$$

$$\textcircled{3} \quad (-25) + (+22)$$

$$\textcircled{4} \quad (+34) + (-28)$$

$$\textcircled{5} \quad (-27) + (-34)$$

$$\textcircled{6} \quad (-12) + (-12)$$

$$\textcircled{7} \quad (-49) + (+49)$$

$$\textcircled{8} \quad 0 + (-37)$$

発展

2つの数、 -6.7 と $+4\frac{1}{3}$ との間に、いくつの整数がありますか。

個

ふり返し

この学習で気づいたこと、学習の前と後で変わったことなどを書きましょう。